



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月8日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 3950 URL http://www.thepack.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中尾 吉計
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 織田 強 (TEL) 06(6972)1221
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	18,359	4.2	825	△12.3	870	△9.9	524	9.2
23年12月期第1四半期	17,621	△0.2	941	△5.9	966	△6.4	480	27.6

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 755百万円(53.2%) 23年12月期第1四半期 492百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	26 38	—
23年12月期第1四半期	24 16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	60,677	34,359	56.6
23年12月期	63,154	34,001	53.8

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 34,341百万円 23年12月期 33,983百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	20 00	—	20 00	40 00
24年12月期	—				
24年12月期(予想)		25 00	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年12月期(予想) 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

24年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,800	2.9	2,230	1.3	2,300	1.4	1,300	11.0	65 35
通期	85,000	3.0	5,550	5.4	5,700	5.0	3,200	19.4	160 86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期1Q	19,900,000株	23年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	6,552株	23年12月期	6,552株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期1Q	19,893,448株	23年12月期1Q	19,893,544株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年1月1日から平成24年3月31日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災後の厳しい経済環境からは回復基調にあり、株価水準が上昇傾向にあるなど、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、デフレ傾向の長期化に加え、原子力発電所稼働問題による電力供給不安、消費税率引き上げ法案の具体化が進むなど、先行き不透明な状況となっております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は183億59百万円(前年同四半期比4.2%増加)、営業利益は8億25百万円(前年同四半期比12.3%減少)、経常利益は8億70百万円(前年同四半期比9.9%減少)、連結第1四半期純利益は5億24百万円(前年同期比9.2%増加)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第1四半期連結売上高の58.1%を占めるこの部門では、紙袋(対連結売上高構成比30.7%)は、全体の順調に推移し、紙袋の売上高は56億36百万円(前年同四半期比4.4%増加)となりました。

紙器(同上構成比13.2%)は、食品業界その他の新規開拓や深耕の成果が結実しつつあり、売上高は24億15百万円(前年同四半期比7.2%増加)となりました。

段ボール(同上構成比11.9%)は、新規市場開拓の成果が上がり、売上高は21億95百万円(前年同四半期比5.8%増加)となりました。

印刷(同上構成比2.3%)は、堅調に推移し、売上高は4億28百万円(前年同四半期比3.9%増加)となりました。

以上により、この部門の売上高は106億75百万円(前年同四半期比5.3%増加)となりましたが、東京工場の稼働に伴う減価償却費の増加等により、営業利益は4億17百万円(前年同四半期比31.4%減少)となりました。

(化成品事業)

当第1四半期連結売上高の21.1%を占めるこの部門では、生産市場向け製品が好調に推移し、売上高は38億67百万円(前年同四半期比5.4%増加)、営業利益は2億82百万円(前年同四半期比10.2%増加)となりました。

(その他)

当第1四半期連結売上高の20.8%を占めるこの部門では、繊維品が低調であったものの、PASシステムに係わる用度品等がこれを補い、売上高は38億16百万円(前年同四半期比0.1%増加)、営業利益は2億99百万円(前年同四半期比4.2%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ24億77百万円減少し、606億77百万円となりました。これは主に「現金及び預金」・「有価証券」・「商品及び製品」の増加、「受取手形及び売掛金」・「土地」の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ28億35百万円減少し、263億17百万円となりました。これは主に「賞与引当金」の増加、「支払手形及び買掛金」・「長期借入金」の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億58百万円増加し、343億59百万円となりました。これは主に「利益剰余金」・「その他有価証券評価差額金」の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の属する業界におきましては、東日本大震災の影響による景気悪化は回復しつつあるものの、主力販売先である流通市場、生産市場の企業業績及び個人消費の動向は不透明であり、低価格競争が継続する反面、原材料価格が上昇するなど、当面の間、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

こうした状況のなか、当第1四半期におきましては、これまで行ってまいりました販売強化の諸施策が結実しつつあり、今後も売上は緩やかな回復基調で推移するものと予想しておりますが、当社グループは全社員の力を結集し、お客様に一層のご満足をいただける製品・サービスの開発と品質向上及び適正価格による販売に努めるとともに、グローバルな視野で市場開拓、事業の拡大を行い、業務改革による合理化を一層推進して、さらなる業績の向上に努める所存でございます。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,293	7,181
受取手形及び売掛金	21,303	16,853
有価証券	2,095	3,498
商品及び製品	4,523	4,884
仕掛品	546	562
原材料及び貯蔵品	773	662
繰延税金資産	190	318
その他	716	354
貸倒引当金	△58	△43
流動資産合計	36,384	34,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,682	8,653
機械装置及び運搬具（純額）	5,879	5,743
工具、器具及び備品（純額）	450	416
土地	7,681	7,385
建設仮勘定	333	243
有形固定資産合計	23,026	22,441
無形固定資産		
投資その他の資産	295	276
投資有価証券	2,275	2,543
繰延税金資産	867	847
その他	411	378
貸倒引当金	△107	△80
投資その他の資産合計	3,447	3,688
固定資産合計	26,769	26,406
資産合計	63,154	60,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,440	17,238
短期借入金	2,052	2,046
未払法人税等	836	704
賞与引当金	160	504
役員賞与引当金	28	10
その他	2,258	2,127
流動負債合計	24,777	22,631
固定負債		
長期借入金	1,807	1,125
退職給付引当金	2,450	2,454
その他	117	106
固定負債合計	4,376	3,686
負債合計	29,153	26,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,165	3,165
利益剰余金	28,581	28,708
自己株式	△6	△6
株主資本合計	34,294	34,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169	383
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△480	△463
その他の包括利益累計額合計	△311	△80
少数株主持分	17	18
純資産合計	34,001	34,359
負債純資産合計	63,154	60,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	17,621	18,359
売上原価	13,494	14,316
売上総利益	4,126	4,042
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	801	850
給料及び手当	782	750
役員報酬	97	91
貸倒引当金繰入額	—	△17
賞与引当金繰入額	201	184
役員賞与引当金繰入額	7	6
退職給付費用	87	89
減価償却費	73	217
賃借料	577	489
その他	556	553
販売費及び一般管理費合計	3,184	3,216
営業利益	941	825
営業外収益		
受取利息	17	18
受取配当金	0	0
受取補償金	0	14
その他	14	21
営業外収益合計	33	54
営業外費用		
支払利息	5	5
売上債権売却損	2	1
その他	1	2
営業外費用合計	9	9
経常利益	966	870
特別利益		
貸倒引当金戻入額	20	—
固定資産売却益	—	268
特別利益合計	20	268
特別損失		
固定資産除却損	0	2
投資有価証券評価損	21	13
災害による損失	94	—
減損損失	—	30
工場閉鎖損失	—	49
特別損失合計	116	95
税金等調整前四半期純利益	870	1,043

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	527	689
法人税等調整額	△137	△170
法人税等合計	389	519
少数株主損益調整前四半期純利益	480	524
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	480	524

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	480	524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	213
繰延ヘッジ損益	4	△0
為替換算調整勘定	16	17
その他の包括利益合計	12	230
四半期包括利益	492	755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	492	754
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

以 上